

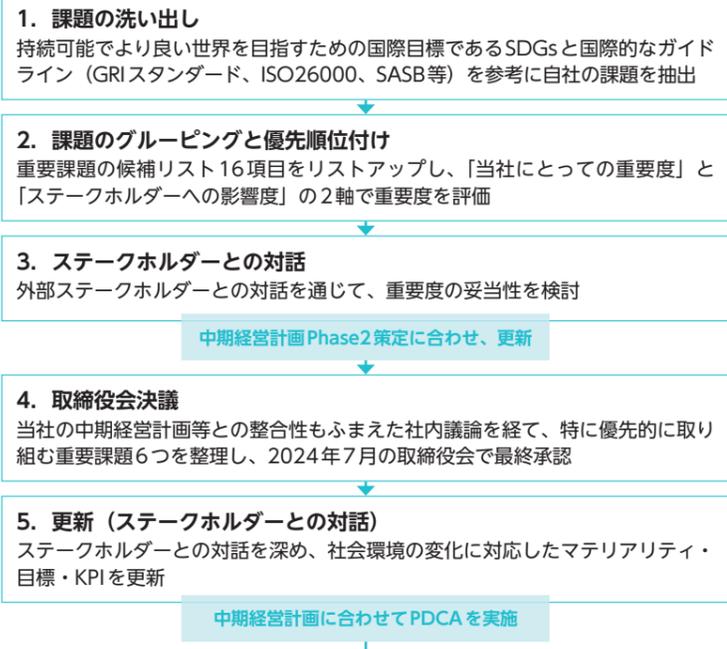
マテリアリティ (重要課題)

特定と更新のプロセス

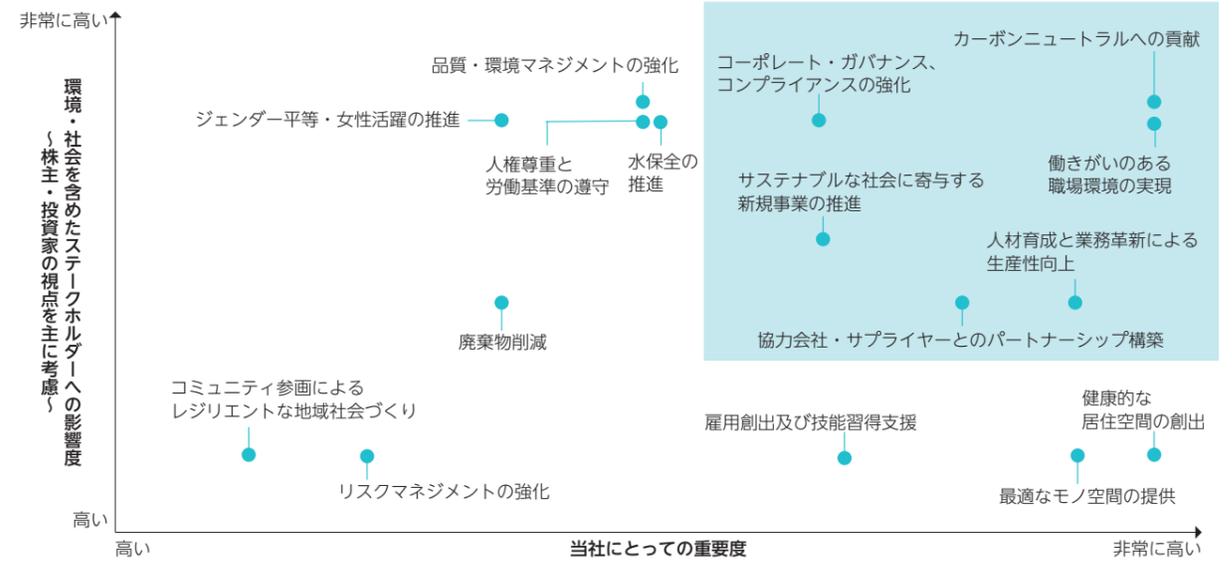
当社は企業の社会的責任の遂行や社会課題の解決、SDGsへの貢献などに向けて継続的に取り組んできました。2021年には「当社にとっての重要度」と「ステークホルダーへの影響度」の2軸からマテリアリティ（重要課題）を特定しました。

その後、2024年5月に発表した中期経営計画（Phase2《磨くステージ》2025年3月期～2027年3月期）に合わせて、改めてステークホルダーダイアログを通じて重要度を再評価し、マテリアリティを更新しました。

特定したマテリアリティの解決に向けた取り組みを通じて、ステークホルダーの皆さまに提供する価値の最大化を目指します。



マテリアリティマップ



マテリアリティとKPI

No.	マテリアリティ	KPI	2023年度実績（参考値）	2024年度実績	目標	備考	SDGsの目標	関連するPhase2の戦略
1	カーボンニュートラルへの貢献	Scope1+2の温室効果ガス排出量の削減（連結）	2019年度比24.1%削減 (2023年度3,038t-CO ₂) (2019年度4,002t-CO ₂)	2019年度比14.6%削減 (2024年度3,416t-CO ₂) (2019年度4,002t-CO ₂)	2029年度 (長期目標) 2019年度比49.1%削減	2029年度の温室効果ガス削減目標については、SBTI*より科学的根拠に基づいた目標として認定を取得しています。	7 気候変動 13 気候変動対策	環境・社会のサステナビリティへの貢献
		Scope3の温室効果ガス排出量の削減（単体、CATEGORY11）	2019年度比3.7%増加 (2023年度2,050,614t-CO ₂) (2019年度1,977,386t-CO ₂)	2019年度比19.6%削減 (2024年度1,590,778t-CO ₂) (2019年度1,977,386t-CO ₂)	2029年度 (長期目標) 2019年度比25.0%削減			
		ZEB化等の新築・改修工事件数	27件 (2021～2023年度累計)	13件	各年 10件			
		ダイダムの森活動回数	9回	9回	累計 50回（2024-2026年度累計）			
2	働きがいのある職場環境の実現	従業員エンゲージメントスコア	61.0	63.0	2026年度 65.1	従業員エンゲージメントスコアの目標値は、建設・不動産業界に属し、かつ従業員数が1,001～5,000人規模の企業における平均スコアを参考に設定しています。	3 働きがい 5 働きがい 8 働きがい	働きがいと働きやすさの両立
		健康経営優良法人 ホワイ500取得	—	取得	2026年度 継続取得			
		係長級（課長代理）にある者に占める女性労働者の割合	22.0%	20.6%	2026年度 25.0%			
3	人材育成と業務革新による生産性向上	技術者1人あたりの時間外労働	434時間	391時間	2026年度 340時間	技術職（設計・開発・管理職を含む）平均	8 働きがい 11 働きがい	働きがいと働きやすさの両立
4	持続可能な社会に寄与する新規事業の推進	エアフィルタ再生事業におけるリユース達成枚数	600枚 (2021～2023年度累計)	140枚	累計 1,000枚 (2024-2026年度累計)		3 働きがい 12 働きがい	環境・社会のサステナビリティへの貢献
		難治性・希少疾患治療等に用いる再生医療等製品の受託製造数	—	2ロット	2026年度 18ロット			
		難治性・希少疾患治療等に貢献する再生医療関連機器販売台数	38台 (2021～2023年度累計)	36台	累計 50台（2024-2026年度累計）			
5	協力的なパートナーシップ構築	マイスター・優良職長定着率	マイスター：76% 優良職長：52%	マイスター：91% 優良職長：59%	各年 マイスター定着率：75% 優良職長定着率：50%	主要な協力的なパートナーシップ構築を推進	8 働きがい 17 働きがい	環境・社会のサステナビリティへの貢献
		協力的なパートナーシップ構築	—	88%	各年 100%			
6	コーポレート・ガバナンス、コンプライアンスの強化	汚職・贈収賄等により懲戒解雇された従業員数	4人	0人	各年 0人	2023年度実績は、2023年3月28日開示の「当社従業員らによる不正行為」が該当。再発防止策を継続実施中。	8 働きがい 16 働きがい	企業基盤の強化
		コンプライアンス教育の受講率	97.1%	94.5%	各年 100%			
		連結純資産に対する政策保有株式の比率	30.0%	22.6%	2026年度 20%未満			

* SBTi (Science Based Targetsイニシアティブ) は、環境情報の開示に関する国際NGOであるCDP、国連グローバル・コンパクト (UNGC)、世界資源研究所 (WRI)、世界自然保護基金 (WWF) が共同で運営する国際的なイニシアティブです